

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠について	鍵をかけずに安全に過ごせる施設	ご家族様、運営推進委員の方々と話し合いの機会を多く取り意見を聞きながら進めていく	3年
2	26	ご家族様と介護計画や内容について個別に話し合いの場を設ける。	ご家族様が意見や要望を取り入れられていると実感していける様なケアを目指す。	ケース会議の前にご家族様へ連絡し担当者(職員)も交え介護計画についての要望や普段、お話しできない事や不安に感じている事等を面談する。	3年
3	49	外出の機会が少なくADLが落ちてきている。	職員の意識を変え少しの時間でも外気を感じて頂いたり近隣の方々との触れ合いを目指す。	各ユニットで業務の時間を上手に使い時間を作り外出する。	2年
4	3	近隣の方々との繋がりが足りない。	近隣の方々が気軽に来て頂ける様な施設作り、事業所の力を活かした取組	地域の方々が興味を持って参加して頂けるような内容を考え多くの方々に参加して頂く。	3年
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。